

栗津温泉 多彩に誘客

小松市の栗津温泉観光協会が誘客につなげようと、さまざまな取り組みをしている。市によると、栗津温泉の宿泊客数は一九九一年の六十七万人をピークに、二〇一二年は二十五万人と半数以下。一八年には開湯千三百年を迎えることから、関係者は温泉を盛り上げようと意気込んでいる。

(浜崎陽介)

○：観光協会は今年から新しく「恋人割引の日」を設定。江戸時代から温泉に伝わる「おっしょべ恋物語」にちなみ、恋人の聖地としてさらなる周知をはかる。

カップルや夫婦で指定日に宿泊すると、一人当たり一万円(親子でも可)。一人当たり三千円から最大一万円割安になる。

バレンタインデーやクリスマス、おっしょべ祭り(八月二十一、二十二日)二日目、夫婦の語呂合わせ「二十一日」など、年間十五日が指定されている。

1月	31日	7月	7、22日
2月	14日	8月	22日
3月	14日	9月	22日
4月	22日	10月	22日
5月	22日	11月	3日
6月	22日	12月	23、24、25日

「恋割」が使える日

る。

割引が使えるのは協会に加盟する辻のや花乃庄、かたやま緑華苑、法師、露天のゆ金閣、のとや、喜多八の六旅館。

協会の桂木実会長は「恋人の聖地という認知度のアップにつながれば、恋人や親子で訪

れ楽しんでもらえればありがたい」と話している。

○：「冬のGood Hours」キャンペーンも人気だ。三月三十一日までに観光協会に加盟する六旅館のうち三旅館以上に宿泊してスタンプを集めると、無料宿泊券がもらえる。

一万五千円相当の一人分で、二人以上の宿泊で一枚使用できる。五月一日～九月三十日(ゴールデンウィークや盆を除く)の期間に使える。

キャンペーンを始めた昨年は八十九人が利用して好評だったことから、名称を一新して継続した。問い合わせは、観光協会☎0761(65)1834へ。

「三百年祭実行委員会」を設ける。二〇一七年に開創千三百年を迎える那谷寺をはじめ、周囲の観光地や団体との連携もはかる。

協会の坂野義文事務局長は「一大イベントをどうやって盛り上げていくか、皆で一緒に考えていく」と話した。

○：観光協会や町内会は温泉の開湯千三百年に向け、年内に「千